

I 博物館概要

1 博物館の基本構想

設置目的

果てしない流れとともに今もなお大いなる恵みを私たちにもたらしている川、それが大井川です。

先人たちは、この流れのほとりの沃野で生まれ育ちました。ある時は、自然の猛威におののき、またある時は、自然と戦いながらも豊かな水と肥沃な土地を活用して今日の島田市の礎を築いてきました。

遠く赤石山系に源を發し駿河湾に注ぐ大井川と、東西を結ぶ東海道。この二つが交差する十字路に位置した島田の生活や文化、産業の歴史は大井川の流れとともに培われてきたといってもよいでしょう。

私たちは、そこに育まれた歴史的に貴重な文化財を収集、保存、活用することにより、郷土の歴史と対話し、それらを育てる場を作りたいと考えました。この博物館が、現在から未来に向けて、より豊かな生活文化の創造をめざす生涯学習のよりどころとして、多くの人々に活用されることを目的としています。

基本的性格

1. 人文系博物館

大井川の歴史、川越制度及び島田宿に関する資料を中心とした人文系博物館とし、展示・教育普及（情報提供）、資料収集・整理、保管、調査・研究の機能をもちます。

2. 郷土の歴史や文化とのふれあいのゾーン

島田市博物館に隣接する人形浄瑠璃「朝顔日記」で有名な「朝顔の松公園」から国指定史跡「島田宿大井川川越遺跡」が残されている旧東海道の街並み、そしてその史跡の東側に位置し、明治時代に建築された日本家屋を有する島田市博物館分館へ続くルートを歴史・文化ゾーンと位置づけ、郷土の歴史や文化とのふれあい、そして未来へとつなぐ生涯学習、憩いの場とします。

2 博物館本館施設概要

(1) 開館 平成4(1992)年5月2日

(2) 施設の概要

構造規模	鉄筋コンクリート（一部鉄骨造）2階建
敷地面積	4,548.50 m ²
建築面積	1,177.92 m ²
延床面積	1,286.01 m ² （建築基準法上の面積 1,409.39 m ² ）
1階床面積	799.35 m ² （ 〃 918.53 m ² ）
2階床面積	486.66 m ² （ 〃 490.85 m ² ）
主要な外装	屋根：日本瓦葺、壁：吹付タイル仕上、床：小砂利洗出し仕上
主要な内装	タイルカーペット

(3) 設備の概要

エレベーター設備	油圧式荷物用エレベーター 積載許容荷重 1.0 t（地震時管制運転仕様）巾 2.0m 奥行 2.0m 高さ 2.8m 乗用エレベーター(令和3年1月設置) 積載荷重 200kg 最大定員 3人 巾 0.95m 奥行 1.1m 高さ 2.0m
電気設備	受変電設備 動力 100KVA、電灯 50KVA 電灯設備 展示室及びホール、ラウンジ部分は事務室内にて集中管理を行う。 防災設備 自動火災報知設備、ガス漏れ警報設備、非常放送設備
給排水衛生設備	給水計画(1日当り) 9.8 m ³ （職員 15人×120ℓ、観覧者 200人×40ℓ） 給水管は、前面道路の 100Φより 50Φで引込み、直結給水とする。 浄化槽 合併処理浄化槽 85人槽
ガス設備	都市ガス本管より 50Φで引込み、湯沸室、厨房及び整理工作室のガス器具に接続。 平成19年閉鎖、使用不可。
空調設備	空冷ヒートポンプ方式冷暖房(展示室及び収蔵庫は加湿装置付)
消火設備	ハロンガス消火設備（2階特別収蔵庫）
別途工事	外構整備工事、特別展示室設備工事（可動間仕切り及び展示ケース）、整理工作室棚、ブラインド設置工事、警備保障機器取付工事（室内：熱線式センサー、サッシ：マグネットスイッチ式センサー）

(4) 屋外、屋内仕上一覧表

屋根	日本瓦葺き
軒裏	コンクリート打ち放し、アクリルリシン吹き付け
外壁	厚膜型塩ビ樹脂塗装（漆喰塗風）
バルコニー	タイル貼り

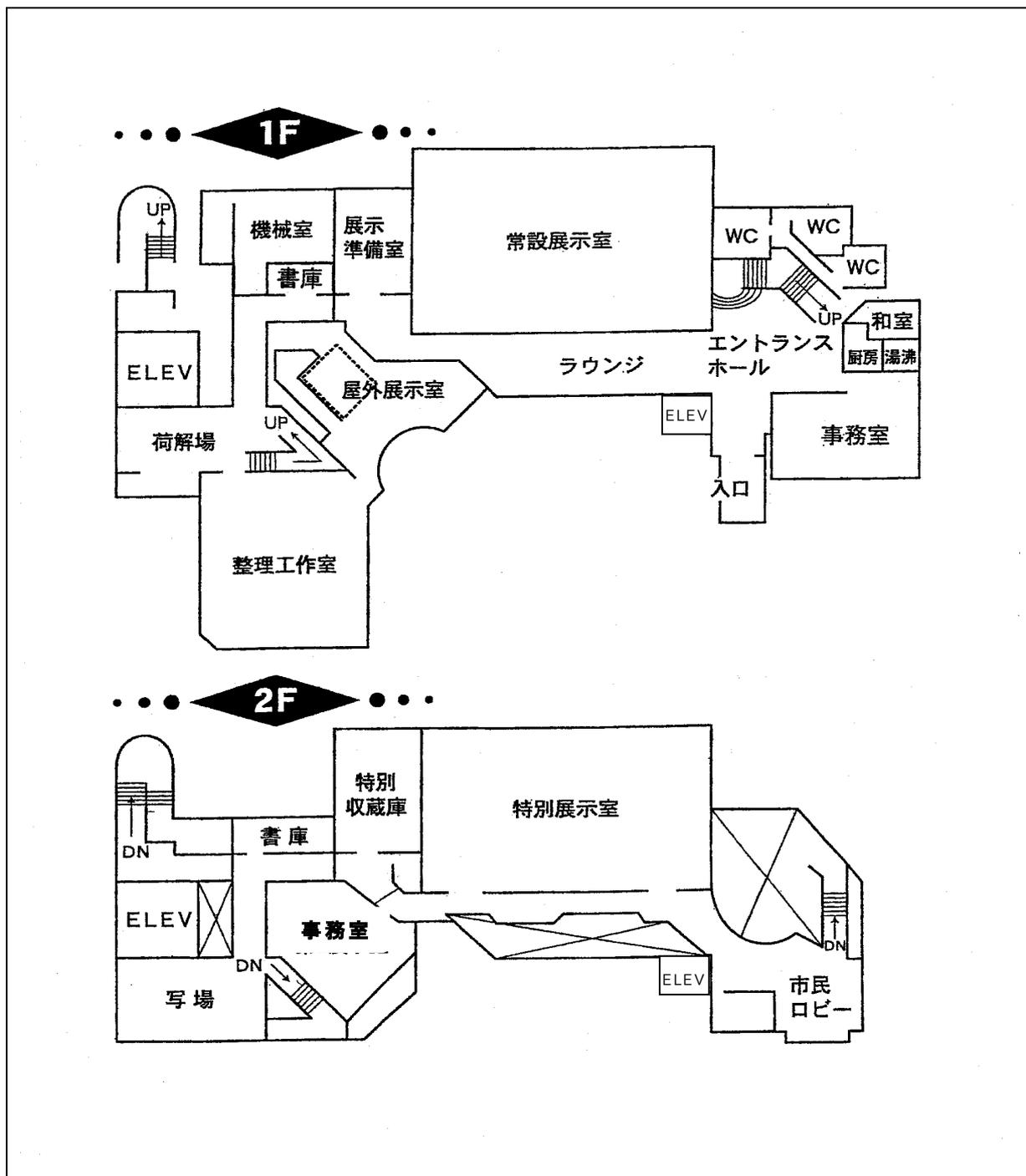
階	室名	床	壁	天井
1階	風除室	大理石張り	硝子張り	アルミスパンドレル
	ホール	カーペット敷一部大理石	フッソ樹脂塗装	岩綿吸音板張り塗装
	ラウンジ	カーペット敷一部大理石	フッソ樹脂加工、一部ガラスクリーン	岩綿吸音板張り塗装
	常設展示室	コンクリート直鍍	石膏ボードVP塗装	コンクリートスラブ露出VP塗装
	整理工作室	長尺塩ビシート敷	石膏ボードVP塗装、腰壁板張り	化粧石膏ボード張り
	事務室	長尺塩ビシート敷	ビニールクロス貼り	岩綿吸音板張り塗装
	階段	カーペット敷	フッソ樹脂塗装	岩綿吸音板張り塗装
	荷解場	長尺塩ビシート敷	コンクリート打ち放し	化粧石膏ボード張り
2階	一般収蔵庫	長尺塩ビシート敷	石膏ボードVP塗装	化粧石膏ボード張り
	便所	タイル貼り	タイル貼り	岩綿吸音板張り塗装
	市民ロビー	カーペット敷	フッソ樹脂塗装	岩綿吸音板張り塗装
	廊下	カーペット敷	フッソ樹脂塗装	岩綿吸音板張り塗装
	特別展示室	カーペット敷	石膏ボードEP塗装	岩綿吸音板張り塗装
階	事務室	カーペット敷	ビニールクロス貼り、腰壁板張り	岩綿吸音板張り塗装
	特別収蔵庫	ブナ材フローリング張り	杉板二重張り	杉板二重張り

(5) 事業費概算表

(単位＝千円)

建築主体工事	397,930
電気設備工事	27,810
給排水衛生設備工事	49,440
常設展示物製造設置工事	79,310
外構整備工事	129,780
特別展示室設備工事	74,675
土地購入費	302,454
建物、展示設計等委託料	29,364
その他の工事	20,396
合 計	1,111,159

館内配置



延床面積内訳

常設展示室床面積	202.06 m ²	整理工作室床面積	110.90 m ²
特別展示室床面積	167.39 m ²	ホールラウンジ床面積	179.17 m ²
事務室床面積 (1F)	52.27 m ²	その他床面積	516.00 m ²
事務室床面積 (2F)	58.22 m ²	合計	1,286.01 m ²

3 博物館分館施設概要

博物館分館は、国指定史跡「島田宿大井川川越遺跡」付近に位置します。この遺跡の拠点施設として、平成6年度から事業を計画し、平成8年度に用地買収、平成10、11年度に設計、建物改修工事、新設工事を施工しました。

博物館分館は、明治後期建築の家屋、海野光弘版画記念館、民俗資料室で構成しています。

(1) 開館 平成12(2000)年4月28日

(2) 敷地面積 2,027.86 m²

(3) 施設の概要

施設の内訳	構造	延床面積
民俗資料等展示スペース (明治後期建築の日本家屋)	木造一部2階建	349.43 m ²
海野光弘版画記念館 (事務室・収蔵庫・便所等を含む)	木造平屋建	228.34 m ²
民俗資料室	軽量鉄骨造平屋建他	168.48 m ²

(4) 事業費概算表

(単位＝千円)

建物改修工事	49,980
海野光弘版画記念館建設工事	61,215
外構工事	12,653
設計等委託料	16,590
土地購入費	116,603
合 計	257,041

館内配置

